

| | |
|--------|--|
| 目指す学校像 | 「夢と希望をはぐくむ楽しい学校」○児童が元気に登校する学校 ○教職員が児童一人ひとりのよさを認め寄り添う学校 ○保護者・地域が理解をよせる学校 |
|--------|--|

| | |
|------|--|
| 重点目標 | 1 ICTの積極的な活用で、「SSSP」を推進する 2 形と気持ちを整え、安全で美しい学校にする 3 学校運営協議会を要に、学校・保護者・地域の絆を深める 4 日々の授業と研修で、互いに磨きをかける |
|------|--|

※重点目標は4つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目は複数設定可。
※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

| | | |
|-----|---|--------------|
| 達成度 | A | ほぼ達成 (8割以上) |
| | B | 概ね達成 (6割以上) |
| | C | 変化の兆し (4割以上) |
| | D | 不十分 (4割未満) |

| 学校自己評価 | | | | | | | | 学校運営協議会による評価 | | |
|--------|---|---|--|---|-----------|-----|-------------|---------------------|--|--|
| 年度目標 | | | | 年度評価 | | | | 実施日令和5年2月16日 | | |
| 番号 | 現状と課題 | 評価項目 | 具体的方策 | 方策の評価指標 | 評価項目の達成状況 | 達成度 | 次年度への課題と改善策 | 学校運営協議会からの意見・要望・評価等 | | |
| 1 | <p>〈現状〉</p> <p>○全国学力・学習状況調査や市の学習状況調査では、各教科共に高い数値を維持している。</p> <p>○学校での学習に加え保護者の支援や塾等での学びにより、基礎学力は定着し、より発展的な学習を望む児童が多い。</p> <p>〈課題〉</p> <p>○全国学調、市学調の分析結果から、問題を日常生活に反映させる力や、文章問題で何を問われているかを読み解く読解力に課題がある。</p> <p>○日頃の学習の様子から、学習能力は高いが、学びへの関心・意欲が少ないことが課題である。</p> <p>○ICTへの関心が高く、毎日の活用は定着しつつあるが、課題発見・課題解決への効果的な活用には十分に至っていない。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・課題を生活化させたり、文章の読解力を高めたりすることを向上させる学習活動の工夫改善 ・学習の流れを見通したり、課題と解決策を明確にしたためタブレットの効果的な活用 | <p>①市教委の学力向上カウンセリング研修を全教員で受講する。指導内容を基にわずかな時間でも学力テストにおける児童の回答内容を教員が分析する。</p> <p>②研修と絡め、毎回の授業で課題発見や課題解決の場を設定し、互いに確認し合う中で、他者の多様な考えに触れたり、自分との違いを認めたりする機会を設ける。</p> | <p>①市学習状況調査における国語の読解力に関わる正答率が、市平均以上となったか。</p> <p>②体育科・特別活動を中心に、課題発見・課題解決的な授業を継続することで、児童の学習への意欲向上や学力(体力)向上へと結びつけることができたか。(資料調査部の分析)</p> | | | | | | |
| 2 | <p>〈現状〉</p> <p>○R4度学校評価「学校は、楽しい」の肯定的な回答が、R3度を1.3ポイント上回った。</p> <p>○敷地内に樹木が多く、常に剪定や除伐が必要。正門脇や中央ロータリー等の花壇は、PTAやSSNの協力で美しい状況が維持されている。</p> <p>〈課題〉</p> <p>○児童のあいさつには、更なる取組が必要。</p> <p>○毎日の清掃活動への取組にも改善が必要。</p> <p>○職員では取り切れない部分の除草が必要。近隣からの苦情も来ている。</p> <p>○プールの改修が喫緊の課題になっている。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・児童一人ひとりへの細かい教育支援・相談に向けた校内体制の充実 ・安全で美しい学校生活の実現に向けた環境美化活動の充実 | <p>①生徒指導委・教育相談委を隔週で行い、児童の情報共有を綿密に行うとともに、協議内容を精選し情報交換だけでなく対応策を練る。</p> <p>②ICTを活用した児童理解研修を定期的実施し、児童個々の情報を蓄積し細やかな分析を行い適時に組織的な支援・相談を行う。</p> | <p>①学校評価「学校は楽しいですか」で、児童の肯定的評価が90%以上となったか。</p> <p>②学校評価「先生は相談のつてくれますか」で、児童・保護者の肯定的評価が90%以上となったか。</p> | | | | | | |
| 3 | <p>〈現状〉</p> <p>○昨年度学校運営協議会準備委員会を立ち上げ、コミュニティ・スクールの実施に向け熟識し、児童に「コミュニケーション力、相手を思いやる気持ち」を付けたい力として共有した。</p> <p>○昨年度、開校70周年記念行事を行い、保護者・地域との繋がりが一層深まった。</p> <p>〈課題〉</p> <p>○学校運営協議会での取組を、児童、教職員、保護者、地域に周知し、互いが自分事として取組に参画する必要がある。</p> <p>○あいさつについて学校・PTA・育成会が、それぞれ始めた取組を共有し、充実させたい。</p> <p>○保護者、地域で課題があり、児童が関わることで解決できる新しいテーマを模索したい。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・目指す児童の姿を地域で共有するためのICT等を活用した教育活動の公開・広報 ・学校/保護者/地域が連携した目指す児童に迫る活動の実施 | <p>①YouTube 配信を実現し、保護者・地域に取組を広める。</p> <p>②学校HPに学校運営協議会の取組を紹介するページを作成し、より多くの方に周知する。</p> <p>③学校日より、授業参観・懇談会の挨拶等で、学校運営協議会の取組や児童の活動の様子を積極的に発信する。</p> | <p>①定期的にYouTube 配信を行い、家庭数の50%以上の閲覧数を達成できたか。</p> <p>②学校HPの学年のページ、学校だよりのページが月ごとに更新ができたか。</p> <p>③学校評価「親子で学校の話をしていますか」で、児童、保護者の肯定的評価が、昨年度より上昇したか。</p> | | | | | | |
| 4 | <p>〈現状〉</p> <p>○昨年度「SSSP」を意識した研究授業を2本行い、市のねらいに近づいた実績がある。</p> <p>○一人一台タブレットは、どのクラスもほぼ毎日活用できるようになっている。</p> <p>○授業を参観し合ったり、分掌の仕事を担当したりする中で、互いに教育力を高めている。</p> <p>〈課題〉</p> <p>○学校課題研修をさらに充実させたい。</p> <p>○公開授業や師範授業を十分に周知し、互いに学び合える環境にしたい。</p> <p>○若手教員が多く、教材研究や学級経営の仕方について情報を共有していくことが課題。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校全体の指導力向上が業務改善につながる実感が得られるよう、教職員一人ひとりが力を発揮し、互いに磨き合える研修の実施 | <p>①年間2回の管理職による授業参観・協議を確実に行うことに加え、教員同士が互いに授業を見合い、アドバイスし合う機会を確保する。</p> <p>②学校課題研修では、教員のニーズを確認し、学びたい内容の研修を行う。また、職員室の情報共有コーナー有効活用されるよう、更新されたものを広く周知し学び合いの気運を高める。</p> <p>③エバンジェリストを中心にタブレットの操作や各種ソフトの活用について、情報共有を定期的に行う。</p> | <p>①公開授業や示範授業への参加人数が、1学期はじめよりも3学期のほうが多くなったか。</p> <p>②学校課題研修の調査・分析部のアンケートから、「研修が児童の能力向上に効果があった」「研修が教師の授業力向上に効果があった」との内容について、肯定的評価が得られたか。</p> <p>③業務改善に関する教職員の学校評価で、昨年度の肯定的評価を上回ることでできたか。</p> | | | | | | |